

9. 特別養護老人ホーム入所申込者調査

【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果（単純集計）を記載している。
各設問の回答構成比（％）は選択肢（設問の回答文）の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者（N＝「全回答者数」またはn＝「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記）に占める選択肢回答者の割合（回答構成比：％）を小数第一位まで表記している（小数第二位を四捨五入）。
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値（小数第一位まで）を表記している。
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。

申込

特別養護老人ホーム入所申込者調査

高齢者実態調査（アンケート）ご協力のお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
横浜市では、平成 24 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、
介護保険をはじめとした横浜市の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。

現在、平成 27 年 3 月をめどに計画の改訂を予定しておりますが、これに先立ち、市民のみな
さまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。

対象となられる方は、平成 25 年 10 月までに特別養護老人ホーム入所申込受付センターに申
し込みをした方の中から 3,500 人を無作為に選ばせていただきました。

このアンケート結果は、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきます
ますので、お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成 25 年 12 月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

1 記入の方法

アンケートの回答は、この調査票に直接ご記入ください。筆記用具は、鉛筆またはボール
ペンなど、どのようなものでも構いません。

2 アンケートの対象者

封筒の**あて名の特養入所希望者の方**がアンケートの対象者となっています。

3 アンケート回答者(記入者)

できる限り、アンケート対象者**(あて名の特養入所希望者の方)**ご本人がご回答(記入)く
ださい。ただし、ご本人による回答(記入)が難しい場合は、ご家族などの方がご本人の意志を反
映して、ご記入くださるようお願いいたします。

4 返信の方法

同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、
平成 25 年 12 月 13 日(金)までにご返送ください。

5 返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答
は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。
ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】 横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課
電話 045 (671) 3412

問 1 この調査票を記入するのはどなたですか。(〇はひとつ)

3.9 ご本人(特養入所希望者) 89.8 ご家族 3.8 その他

NA(無回答、以下同じ)=2.5 N(回答母数、以下同じ)=1,871

問 1-1 引き続き特別養護老人ホームへの入所を希望しますか。(〇はひとつ)

70.2 はい(入所を希望する) → 問 2へおすすみください。

28.4 いいえ(入所を希望しない) → 問 1-2へおすすみください。

NA=1.3 N=1,871

問 1-2 特別養護老人ホームへの入所を希望しない主な理由は何ですか。(〇はひとつ)

7.7 このまま在宅で過ごすことにした	5.5 有料老人ホームに入居した
17.9 特別養護老人ホームに入所した	2.8 認知症高齢者グループホームに入居した
5.6 病院に入院した	0.0 他の市町村へ引っ越した
8.1 介護老人保健施設に入所した	46.8 亡くなった
2.8 介護療養型医療施設に入所した	2.3 その他(具体的に)

この質問をお答えいただいた方はここでアンケート終了です。ご協力ありがとうございます
ました。同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

NA=0.6 n=532

特養入所希望者の方の現在の状況についておうかがいします。

問 2 あなた(特養入所希望者)は現在、どちらにお住まいですか。(〇はひとつ)

41.6 ご自宅 (ショートステイ利用中の場合を含む)	5.0 有料老人ホーム
2.5 市内の親族等の家	0.2 軽費老人ホーム(ケアハウスを含む)
6.4 病院、診療所(入院中)	6.6 認知症高齢者グループホーム
31.9 介護老人保健施設	1.1 養護老人ホーム
1.4 介護療養型医療施設	1.9 その他(具体的に)

NA=1.3 n=1,314

問 3 あなた(特養入所希望者)の性別をお答えください。(〇はひとつ)

32.9 男性 65.7 女性

NA=1.4 n=1,314

問 4 あなた(特養入所希望者)の年齢(平成 25 年 11 月 1 日現在)をお答えください。

(〇はひとつ)

2.2 65歳未満	7.8 70~74歳	22.4 80~84歳	16.7 90~94歳
3.5 65~69歳	13.6 75~79歳	23.5 85~89歳	8.4 95歳以上

NA=1.8 n=1,314

問 5 あなた(特養入所希望者)のお住まいの区はどちらですか。(〇はひとつ)

4.0 青葉区	6.2 神奈川区	4.6 栄区	8.4 戸塚区	3.6 緑区
6.7 旭区	7.9 金沢区	3.3 瀬谷区	4.2 中区	9.0 南区
4.3 泉区	7.2 港南区	2.7 都筑区	2.0 西区	
5.7 磯子区	7.0 港北区	6.8 鶴見区	4.9 保土ヶ谷区	

NA=1.5 n=1,314

問 6 あなた(特養入所希望者)のお住まいの区での居住年数をお答えください。

※増改築や改修などされている場合でも通算してお答えください。(〇はひとつ)

2.8 1年未満	8.3 5~10年未満	5.9 15~20年未満	57.8 30年以上
8.0 1~5年未満	5.3 10~15年未満	9.7 20~30年未満	

NA=2.1 n=1,314

問7 あなた（特養入所希望者）の世帯の状況をお選びください。（○はひとつ）

25.8 ひとり暮らし	43.0 子や孫などと同居	⇒問7-1へ
17.5 夫婦二人暮らしで二人とも65歳以上	2.1 前掲以外で全員が65歳以上	
0.8 夫婦二人暮らしで一人だけが65歳以上	8.8 その他	

NA=2.1 n=1,314

【問7で「4.子や孫などと同居」とお答えの方におうかがいします。】

問7-1 同居されている方はどなたですか。（あてはまるものすべてに○）

89.7 息子・娘	31.7 孫	18.6 配偶者	2.5 その他
42.7 息子・娘の配偶者	0.5 兄弟・姉妹	0.5 親・配偶者の親	

NA=0.0 n=565

【すべての方におうかがいします。】

あなた（特養入所希望者）のお住まいについておうかがいします。

問8 あなた（特養入所希望者）のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。（○はひとつ）

53.5 持ち家の戸建て住宅 (借地に持ち家の場合も含む)	3.7 民間賃貸アパート	3.7 有料老人ホーム
12.6 持ち家の集合住宅	3.1 民間賃貸マンション	11.1 その他
7.5 公営住宅	1.3 民間賃貸の戸建て	
	1.1 サービス付き高齢者向け住宅	

NA=2.2 n=1,314

問9 現在のお住まいの階数をお答えください。

※ 一戸建てにお住まいの場合、日中生活されている階でお答えください。（○はひとつ）

45.8 1階	28.1 2階	7.8 3階	4.1 4階	3.3 5階	4.6 6階以上
---------	---------	--------	--------	--------	----------

NA=6.2 n=1,314

問10 現在のお住まい（またはお住まいのある建物）には、エレベーターはついていますか。

（○はひとつ）

26.8 ついている	67.5 ついていない
------------	-------------

NA=5.7 n=1,314

あなた（あて名ご本人）の収入等についておうかがいします。

問11 あなた（特養入所希望者）の年金の種類はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

46.8 国民年金	18.3 厚生年金（企業年金あり）	7.0 老齢福祉年金
28.6 厚生年金（企業年金なし）	8.3 共済年金	10.4 その他（ ）

NA=5.7 n=1,314

問12 あなた（特養入所希望者）の年収（年金含む）をお答えください。（○はひとつ）

12.9 50万円未満	5.1 300～350万円未満	0.0 900～1,000万円未満
10.9 50～80万円未満	1.8 350～400万円未満	0.0 1,000～1,100万円未満
9.7 80～100万円未満	0.5 400～500万円未満	0.0 1,100～1,200万円未満
14.5 100～150万円未満	0.9 500～600万円未満	0.1 1,200～1,300万円未満
14.5 150～200万円未満	0.1 600～700万円未満	0.0 1,300～1,400万円未満
12.7 200～250万円未満	0.1 700～800万円未満	0.0 1,400～1,500万円未満
6.8 250～300万円未満	0.2 800～900万円未満	0.3 1,500万円以上

NA=9.0 n=1,314

問12-1 あなた（特養入所希望者）を含めた、世帯全体の年収（年金含む）をお答えください。

（○はひとつ）

4.8 50万円未満	9.4 300～350万円未満	1.8 900～1,000万円未満
4.6 50～80万円未満	6.7 350～400万円未満	0.8 1,000～1,100万円未満
4.1 80～100万円未満	6.8 400～500万円未満	0.5 1,100～1,200万円未満
7.5 100～150万円未満	3.7 500～600万円未満	0.5 1,200～1,300万円未満
11.0 150～200万円未満	4.1 600～700万円未満	0.1 1,300～1,400万円未満
11.5 200～250万円未満	2.8 700～800万円未満	0.2 1,400～1,500万円未満
7.6 250～300万円未満	2.4 800～900万円未満	0.8 1,500万円以上

NA=8.6 n=1,314

【すべての方におうかがいします。】

現在の身体状況についておうかがいします。

問13 あなた（特養入所希望者）の現在の要介護度をおうかがいします。（○はひとつ）

6.6 要介護1	21.2 要介護2	25.8 要介護3	24.0 要介護4	19.4 要介護5
----------	-----------	-----------	-----------	-----------

NA=3.0 n=1,314

問14 あなた（特養入所希望者）は、現在、次のような医療を受けていますか。

（あてはまるものすべてに○）

2.1 経管栄養	4.3 たんの吸引	1.0 ストマ（人工肛門）
5.3 胃ろう	0.3 気管切開	0.5 膀胱ろう
1.4 酸素療法	3.3 じょくそうの処置	15.9 その他（具体的に ）
2.3 インスリン注射	2.5 バルーンカテーテル留置	52.0 医療処置は受けていない

NA=16.4 n=1,314

問15 あなた（特養入所希望者）は、医師から認知症と診断されたことがありますか。（○はひとつ）

63.2 ある	34.7 ない
---------	---------

NA=2.1 n=1,314

ご自宅での介護についておうかがいします。

問 16 自宅で主にあなた（あて名ご本人）を介護しているのはどなたですか。（〇はひとつ）

17.1 配偶者	10.4 ホームヘルパー等介護の専門職	→ 7ページ 問 24 へ
26.2 子	3.8 その他	
7.5 子の配偶者	8.8 介護している人はいない	
2.8 その他の親族		

NA=23.4 n=1,314

【問 16 で「1」～「4」のいずれかをお答えの方におうかがいします。】

問 16-1 主な介護者（問 15 で選ばれた方）の性別・年齢をお答えください。

【性別】（〇はひとつ）

29.7 男 性	68.9 女 性
----------	----------

NA=1.4 n=704

【年齢】（平成 25 年 11 月 1 日現在）（〇はひとつ）

0.1 30歳未満	6.8 40歳代	18.3 60～64歳	9.1 70～74歳	10.1 80～84歳
0.9 30歳代	24.0 50歳代	13.4 65～69歳	9.5 75～79歳	6.0 85歳以上

NA=1.8 n=704

問 17 主な介護者（おひとり）の方はあなた（特養入所希望者）と同居していますか。（〇はひとつ）

75.3 同居している	8.8 別居しているが、15分以内で行き来できる範囲である
	12.1 別居しており、行き来に15分以上かかる

NA=3.8 n=704

問 18 介護はどれくらいの期間行われていますか。（〇はひとつ）

1.0 半年未満	22.9 1～3年未満	17.9 5～7年未満	15.6 10年以上
2.1 半年～1年未満	23.4 3～5年未満	14.2 7～10年未満	

NA=2.8 n=704

問 19 一日あたりの介護時間は、どのくらいですか。※在宅で訪問介護などの介護サービスを受けている時間を除いてお答えください。（〇はひとつ）

25.6 必要なときに手を貸す程度	20.2 半日程度
13.2 2～3時間程度	33.9 ほとんど終日

NA=7.1 n=704

【主な介護者の方がお答えください。】

問 20 主な介護者（おひとり）の方は要介護認定を受けていますか。（〇はひとつ）

39.5 健康であり、要介護認定は受けていない	5.7 要支援1・2
37.4 何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない	6.7 要介護1・2
	7.1 要介護3～5

NA=3.7 n=704

問 21 あなた（特養入所希望者）は、主な介護者の方（別居の場合も含む）からどの程度介護を受けていますか。（〇はひとつ）

21.0 介護者は一日の大半を就業や子育てなどに費やしている（または、別居でめったに訪問できない）ため、日中は一人で過ごしており、ほとんど介護を受けられない
16.8 介護者は外出することが多く（または、別居であまり訪問できないため）、一人で過ごす時間がときどきあり、あまり介護を受けられない
30.5 介護者は常時家にいるが、高齢もしくは病気・障害などのために十分な介護が受けられない
20.2 介護者が常時家におり、必要な介護がいつでも受けられる

NA=11.5 n=704

問 22 主な介護者（おひとり）の方は、ふだん、健康だと思いますか。現在の状況に最も近いものをお選びください。（〇はひとつ）

3.1 とても健康	45.6 まあまあ健康	32.8 あまり健康でない	13.5 健康でない
-----------	-------------	---------------	------------

NA=5.0 n=704

問 23 在宅での介護について、困ったり、負担に感じていることはありますか。

（あてはまるものすべてに〇）

【意思疎通について】	【サービス利用について】
39.8 本人に正確な症状を伝えるのが難しい	15.6 サービスを思うように利用できない、サービスが足りない
57.7 本人に現在の状況を理解してもらうのが難しい	8.8 サービスを利用したら本人の状態が悪化した（ことがある）
27.6 来客にも気を遣う	2.7 サービス事業者との関係がうまくいかない
47.0 本人の言動が理解できないことがある	3.3 ケアマネジャーとの関係がうまくいかない
8.2 本人に受診を勧めても同意してもらえない	【介護者ご自身のことについて】
【介護の仕方について】	45.3 自分の用事・都合をすませることができない
19.7 適切な介護方法がわからない	54.5 身体的につらい（腰痛や肩こりなど）
22.2 症状への対応がわからない	74.3 精神的なストレスがたまっている
11.2 徘徊するため目が離せない	37.8 睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない
31.8 他の家族等に介護を協力してもらえない	50.7 自分の自由になる時間が持てない
8.1 誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない	40.2 先々のことを考える余裕がない
56.5 日中、家を空けるのを不安に感じる	34.2 経済的につらいと感じるときがある
13.6 介護を家族等の人々に任せてよいか、悩むことがある	27.0 仕事と介護の両立が困難
8.2 介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない	26.0 家事と介護の両立が困難
8.5 介護することに対して、周囲の理解が得られない	14.8 その他
	（具体的に）
	0.9 特に困っていることはない

NA=5.8 n=704

【すべての方におうかがいします。】

申請時の状況についておうかがいします。

問 24 最初に特別養護老人ホームに申込みをしたのはいつですか。(〇はひとつ)

15.2 半年以内 21.2 半年～1年前 25.0 1年～2年前 35.8 2年以上前

NA=2.7 n=1,314

問 25 申し込み時点のあなた(特養入所希望者)の要介護度は、どのような状態でしたか。(〇はひとつ)

9.7 要介護1 26.3 要介護3 13.9 要介護5
26.2 要介護2 20.3 要介護4 0.5 その他

NA=3.1 n=1,314

問 26 どちらの場所にある特別養護老人ホームへの入所を希望しますか。(〇はひとつ)

57.8 現在の住まいの近くにある施設だけを希望する
32.1 横浜市内の施設であればかまわない
4.5 神奈川県内の施設であればかまわない
2.4 神奈川県外の施設であってもかまわない

NA=3.2 n=1,314

問 27 特別養護老人ホームに入所の申込みをした理由は何ですか。あてはまる理由を3つまでお選びください。(〇は3つまで)

42.8 専門的な介護が受けられて、安心して生活ができるため
32.0 すぐには入所できないので、早めに申込みをしておく必要があるため
19.6 今の在宅での生活を続けたいが、先々の心配があるため
3.4 在宅では施設より金銭的な負担が大きいため
6.8 本人が入所を希望しているため
7.5 経済的に在宅では支えきれないため
18.1 他の施設より安いため
11.0 同居者の中に他にも要介護者または障害者・病気にかかっている人・乳幼児等があり、介護に負担がかかるため
19.3 他の施設に入院・入所中だが、退院・退所の期限があるため
29.1 要介護度が重い、認知症、食事・排せつができないなど、介護の必要性が高くなったため
18.4 介護者が就労しているため
7.8 介護者がいないため
23.8 介護者が高齢や病気がちで健康状態が良くないため
28.1 介護者の精神的ストレスが大きいため
14.4 在宅での生活を続けるには、住まいの環境が良くないため
5.9 その他(具体的に)

NA=2.4 n=1,314

問 28 あなた(特養入所希望者)の施設への入所に対する考えは、以下のどれに最も近いですか。(〇はひとつ)

14.5 在宅介護サービスを利用しながら、できるだけ長く在宅で暮らし続けたい
23.4 先々が心配なので、心身がある程度自由になるうちから施設に入所したい
45.4 現時点で在宅生活を続けることに不安があるため、できるだけ早く入所したい

NA=16.7 n=1,314

【問 28 で「1」とお答えの方におうかがいします。】

問 28-1 あなた(特養入所希望者)が、安心して在宅で生活を続けるためには、現在の介護サービス以外に、必要なサービスがありますか。(あてはまるものすべてに〇)

40.8 夜間にも自宅でホームヘルプや看護が受けられること
39.8 自宅に医師が訪問して診療してくれること
42.4 ふだん通っている介護事業所などで、希望すれば泊まれること
31.4 入浴のみ、食事のみ、リハビリのみなど、短時間の通所サービスが受けられること
27.7 自分の希望に応じて外出支援のサービスを受けられること
8.9 その他(具体的に)
5.8 必要なサービスはない

NA=6.3 n=191

【すべての方におうかがいします。】

問 29 特別養護老人ホームに入所したい時期はいつ頃ですか。(〇はひとつ)

45.4 今すぐに入所したい 25.6 当面は入所しなくてもよいが必要ときに入所したい
10.4 3か月～半年くらい先に入所したい 4.0 その他(具体的に)
9.1 半年～1年先くらいに入所したい

NA=5.5 n=1,314

問 29-1 なぜその時期の入所を希望しますか。理由を具体的にお願いします。(あてはまるものすべてに〇)

22.8 現在入院・入所している施設等に退院・退所退院・入所を求められているから
(退院・退所の時期に合わせて入所したいから)
12.0 介護者がいなくて、生活に不安があるから
13.3 介護者が病気になった(要介護になった、入院した)から(病気になったら)
34.7 介護者・家族への負担が重くなり、限界を超えているから(限界を超えたら)
17.4 現在利用している施設もしくは在宅サービスの費用が高くて経済的に続かないから
8.7 現在の病院・施設にもう少しいたいから(治療等が終わるまで、状態が安定するまで等)
10.8 もう少し自宅にいたいから(面倒を見てもらいたいから)
20.7 先々が心配なため、身の回りのことができるうちに入所したいから
9.8 その他(具体的に)

NA=8.3 n=1,314

問 30 特別養護老人ホームから入所できるという話があったことはありますか。(○はひとつ)

19.3 ある 74.8 ない → 問 31 へおすすみください。
NA=5.9 n=1,314

【問 30 で「1. ある」とお答えの方におうかがいします。】

問 30-1 入所を見合わせた理由は何ですか。(○はひとつ)

21.3 当面、在宅で生活を続けられたため 4.7 認知症高齢者グループホームに入居したため
7.9 病院に入院中であったため 2.4 病状が悪化したため
21.3 介護老人保健施設に入所中であったため 5.9 入所前の状況確認の結果、施設に断られたため
0.8 介護療養型医療施設に入院中であったため 29.5 その他
2.0 有料老人ホームに入居したため (具体的に)
0.4 軽費老人ホーム(ケアハウス)に入居したため

NA=3.9 n=254

【すべての方におうかがいします。】

問 31 災害時のみならず、平常時から手助けする必要がある方の存在を把握していただくために、行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報(氏名や住所等)を、自治会・町内会等に対して提供することについて、どのように感じますか。(○はひとつ)

16.5 積極的に個人情報を提供すべき
61.9 災害時への備えや、ひとり暮らしなど見守りが必要な方を手助けするためであれば個人情報を提供してもよい
4.9 個人情報を提供しない方がよい
12.7 わからない

NA=4.0 n=1,314

特別養護老人ホーム入所の仕組みについておうかがいします。

問 32 「横浜市特別養護老人ホーム入退所指針」を平成 23 年 10 月から見直しを行い、入所の必要性を判断する上で、最も重要視する項目を「要介護度」としました。あなた(特養入所希望者)は、このことをどう思いますか。(○はひとつ)

40.4 良いと思う 33.5 どちらともいえない 12.9 良くないと思う 9.3 わからない
NA=4.0 n=1,314

問 33 横浜市特別養護老人ホームへの入所の必要性を判断する上で、最も重視すべき点はどうのことだと思いますか。(○はひとつ)

25.7 要介護度 18.9 認知症の状況 5.4 その他
37.7 介護者の状況 4.5 医療的処置の必要性 (具体的に)
0.4 在宅サービスの利用状況 4.0 在宅の住居環境

NA=3.4 n=1,314

問 34 「入所申込受付センター」で特別養護老人ホームへの入所申込についての相談を受けています。利用したことがありますか。(○はひとつ)

23.6 利用したことがある 49.8 知らなかった → 問 34-1 へ
20.8 知っていたが利用したことはない → 問 35 へ
NA=5.9 n=1,314

【問 34 で「3. 知らなかった」とお答えの方におうかがいします。】

問 34-1 今後利用したいと思いますか。(○はひとつ)

66.5 利用したい 0.6 利用したくない 32.1 わからない
NA=0.8 n=654

【すべての方におうかがいします。】

在宅サービスの利用状況についておうかがいします。

問 35 以下の介護保険の在宅サービスのうち、平成 25 年 10 月に利用したサービス全てに○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

16.7 訪問介護	4.5 特定施設入居者生活介護 (有料老人ホーム、ケアハウス)
6.3 訪問入浴介護	0.7 夜間対応型訪問介護
8.4 訪問看護	1.2 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
5.1 訪問リハビリテーション	1.8 認知症対応型通所介護
1.7 居宅療養管理指導	2.5 小規模多機能型居宅介護 (1カ所で通所、訪問、泊まりの各サービスを提供)
35.9 通所介護(デイサービス)	5.6 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
9.0 通所リハビリテーション(デイケア)	0.2 地域密着型特定施設入居者生活介護 (29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護)
31.6 短期入所生活介護 (福祉施設のショートステイ)	1.1 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
3.4 短期入所療養介護 (医療施設等のショートステイ)	23.4 福祉用具貸与・購入 (29人以下の小規模な特別養護老人ホーム)
23.4 福祉用具貸与・購入	23.5 あてはまるものはない
5.3 住宅改修	

NA=15.8 n=1,314

問 36 平成 25 年 10 月中に、ショートステイ(短期入所生活介護、もしくは、短期入所療養介護)をどのくらい利用しましたか。(○はひとつ)

50.6 全く利用していない 8.6 4~7日 5.1 15~21日
3.6 1~3日 8.2 8~14日 7.9 22日以上

NA=16.0 n=1,314

問 37 平成 25 年 10 月の介護保険サービスの利用額（利用者負担分）について、制度上利用できる上限（区分支給限度額）いっぱいまで利用しましたか。（〇はひとつ）

37.4 上限まで利用した	区分支給限度額（おおむねの金額）	自己負担額
21.8 上限まで利用していない	要支援 1 約 5 万円	約 5,000 円
29.8 わからない	要支援 2 約 10～11 万円	約 10,500 円
	要介護 1 約 17～18 万円	約 17,500 円
	要介護 2 約 19～21 万円	約 20,000 円
	要介護 3 約 27～29 万円	約 28,000 円
	要介護 4 約 31～33 万円	約 32,000 円
	要介護 5 約 36～39 万円	約 37,500 円

NA=11.0 n=1,314

▶【問 37 で「2」とお答えの方におうかがいします。】

問 37-1 上限まで利用していない理由は何ですか。（〇は 2 つまで）

22.4 心身の状態からみて、今くらいのサービスで十分と考えるため
29.4 家族が介護しているので、それほど多く利用しなくても済んでいるため
22.7 利用料が高くなるため
13.6 現在利用しているサービス以外に、どのようなサービスを利用してよいかわからないため
4.2 利用したいサービスを提供する事業者がないため
14.0 ヘルパーなど他人が家に入るのはわずらわしいと思うため
5.6 通所介護（デイサービス）などのように、施設に通うことには抵抗感があるため
7.0 短期入所（ショートステイ）のように、短期であっても施設に入所することには抵抗感があるため
21.7 その他

NA=1.4 n=286

【すべての方におうかがいします。】

問 38 以下の介護保険の在宅サービスのうち、事業所が近くにない、利用したいが予約がいっぱいで利用できないなど、事業者側の都合で、利用したいのに利用できないというサービスはありますか。（あてはまるものすべてに〇）

0.7 訪問介護	2.1 特定施設入居者生活介護 （有料老人ホーム、ケアハウス）
0.5 訪問入浴介護	1.2 夜間対応型訪問介護
0.9 訪問看護	0.7 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
0.7 訪問リハビリテーション	2.0 認知症対応型通所介護
0.2 居宅療養管理指導	2.4 小規模多機能型居宅介護
2.5 通所介護（デイサービス）	（1カ所で通所、訪問、泊まりの各サービスを提供）
1.6 通所リハビリテーション（デイケア）	2.7 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
8.6 短期入所生活介護 （福祉施設のショートステイ）	2.3 地域密着型特定施設入居者生活介護
2.5 短期入所療養介護 （医療施設等のショートステイ）	（29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護）
0.8 福祉用具貸与・購入	4.3 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 （29人以下の小規模な特別養護老人ホーム）
0.9 住宅改修	52.4 あてはまるものはない

NA=26.4 n=1,314

問 39 施設サービスの利用について、どちらかに相談しましたか。（〇はひとつ）

11.7 市役所・区役所に相談した	2.6 その他（具体的に）
3.2 事業者の相談窓口に相談した	2.2 相談先がわからず、相談しなかった
61.7 ケアマネジャーに相談した	3.4 特に相談しようと思わなかった
7.4 地域包括支援センター（地域ケアプラザ）に相談した	

NA=7.8 n=1,314

今後利用したいサービスについて、おうかがいします。

問 40 以下の入居・入所型サービス等のうち、特別養護老人ホームに代わるものとして今後利用したいサービスがありますか。（あてはまるものすべてに〇）

44.7 特別養護老人ホーム以外は利用したくない	問 40-1へおすすみください。
26.2 介護老人保健施設	病状が安定した方にリハビリテーションや看護、介護を行う施設です。
12.9 介護療養型医療施設	急性期の治療を終え、長期にわたり療養を必要とする方のための医療施設です。
3.0 特定施設	有料老人ホーム等に入所している方に、日常生活上の介護や機能訓練を行います。
9.2 認知症高齢者グループホーム	認知症高齢者が 5～9 人で共同生活を送りながら介護を受けます。（要支援 1 の方は利用できません）
5.3 サービス付き高齢者向け住宅	日中のケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供します。
8.0 小規模多機能型居宅介護	自宅から通所してサービスを受けますが、必要に応じて、同じ施設からヘルパーの派遣を受けたり、泊まったり住むことができ、同じ施設で継続的にサービスを受けることができるサービスです。

NA=10.6 n=1,314

【問 40 で「1. 特別養護老人ホーム以外は利用したくない」とお答えの方におうかがいします。】

問 40-1 これらのサービスが特別養護老人ホームに代わるものとならない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 28.7 特別養護老人ホームの方がサービスの質が高そうだから
- 50.7 特別養護老人ホームよりも料金が安い(高そう)だから
- 36.7 終の棲家とならないから
- 15.8 どのようなサービスか実際に見ていないので実感がわからないから
- 11.9 デイサービスなど、すでにサービスを受けている事業者だから
- 11.2 身近にある特別養護老人ホーム以外の施設・住宅を知らないから
- 3.6 特に理由はない
- 8.2 その他(具体的に)

NA=2.4 n=588

【すべての方におうかがいします。】

今後の特別養護老人ホームの利用意向等について、おうかがいします。

問 41 市内の特別養護老人ホームには、4人部屋中心の多床室の施設と、ユニット型個室の施設があります。どちらの施設の利用を希望されますか。(○はひとつ)

- 36.4 ユニット型個室の特別養護老人ホームに入所したい
- 40.0 4人部屋中心の多床室の特別養護老人ホームに入所したい
- 18.3 どちらでも早く入所できる方に入所したい
- 1.4 その他(具体的に)

NA=3.9 n=1,314

【問 41 で「2. 4人部屋中心の多床室の特別養護老人ホームに入所したい」とお答えの方におうかがいします。】

問 41-1 4人部屋中心の多床室の特別養護老人ホームに入所したい理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 70.3 ユニット型個室の施設だと費用の支払いが難しい
- 57.7 部屋にほかの人がいたほうがよい
- 1.9 自宅の近くにユニット型の特別養護老人ホームがない
- 15.2 現在利用しているサービス(デイサービス・ショートステイ)を利用しているところを希望する
- 3.4 その他(具体的に)

NA=0.2 n=525

【すべての方におうかがいします。】

介護保険制度についておうかがいします。

問 42 あなた(特養入所希望者)は介護保険制度についてどのようにお考えですか。
(○はひとつ)

- 43.5 良いと思う
- 41.3 まあ良いと思う
- 5.2 あまり良くないと思う
- 1.6 良くないと思う

NA=8.4 n=1,314

問 43 介護保険制度の良いところは、どのような点ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 79.1 介護をする家族の負担が軽くなる
- 26.9 自分でサービスや事業者を選べる
- 11.2 サービスの質が良い
- 9.5 在宅サービスの事業者が増えた
- 10.4 在宅サービスの種類が増えた
- 28.0 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増えた
- 42.3 利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる
- 1.4 その他(具体的に)
- 3.4 特にない

NA=6.6 n=1,314

問 44 介護保険制度の良くないところは、どのような点ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 22.5 サービスの利用の仕方がよく分からない
- 29.5 手続きが煩雑
- 28.5 サービスのしくみが複雑
- 3.3 サービスの質が良くない
- 0.8 本来介護は家族が行うべきものと思う
- 11.9 保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない
- 13.3 保険料を徴収され経済的に負担
- 17.0 利用料(一部負担)が高く経済的に負担
- 24.4 サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安
- 5.3 その他(具体的に)
- 15.0 特にない

NA=11.0 n=1,314

問 45 あなた（特養入所希望者）の平成 25 年度の介護保険料の段階は次のうちどれですか。
横浜市からお送りしている、「保険料額決定通知」に記載されている段階に○をつけてください。
（○はひとつ）

番号に○	月額保険料		
6.2 第1段階	2,250円	・生活保護受給者または中国残留邦人等支援給付受給者 ・市民税非課税世帯かつ老齢福祉年金受給者	
17.0 第2段階	2,250円	本人が 市民税非 課税	同じ世帯に いる方全員 が市民税非 課税
6.8 第3段階	3,000円		
5.9 第4段階	3,250円		
6.8 第5段階	4,750円	本人が 市民税 非課税	同じ世帯に 市民税課税 者がいる方
6.4 第6段階 (基準額)	5,000円		
4.1 第7段階	5,500円	本人が 市民税 課税	本人の 合計所得 金額
7.8 第8段階	6,250円		
5.1 第9段階	7,500円		
1.4 第10段階	8,000円		
0.8 第11段階	9,250円		
0.5 第12段階	10,750円		
0.8 第13段階	12,250円		
17.6 わからない			

NA=12.8 n=1,314

問 45-1 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか。（○はひとつ）

17.3 特に負担とは思わない	7.4 負担であり、支払うことが困難
58.5 負担であるが、支払うことが可能	10.7 わからない

NA=6.1 n=1,314

問 46 介護保険料は、市全体の介護サービスの利用状況や過去の実績などから、3年ごとに横浜市が決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるという関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あなた（特養入所希望者）のお考えに最も近いものはどれですか。
（○はひとつ）

23.1 保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方が良い
47.0 施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い
3.7 サービスの量が低下しても、保険料は安い方が良い
19.6 わからない

NA=6.8 n=1,314

次ページの間 46-1 へおすすみください。

次ページの間 46-2 へおすすみください。

【問 46 で「1」とお答えの方におうかがいします。】

問 46-1 施設や在宅サービスの量が増えるのであれば、保険料の基準額（現在月 5,000 円）は、いくらが適当だと思いますか。（○はひとつ）

23.4 月 5,000円台	14.9 月 7,000円台	29.7 わからない
24.1 月 6,000円台	5.9 月 8,000円以上	

NA=2.0 n=303

【すべての方におうかがいします。】

問 46-2 現在の介護保険料は、世帯の課税状況及びご本人の所得額に応じて 13 段階（段階制）が設定されていますが、あなた（特養入所希望者）は保険料の段階についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

26.5 現在の 13 段階制のままで良い
11.6 現在よりも段階を増やし、きめ細やかな段階とする
23.6 国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする
30.8 わからない

NA=7.5 n=1,314

生活の経済面などについておうかがいします。

問 47 あなた（あて名ご本人）は、定期的な収入をどこから得ていますか。

（あてはまるものすべてに○）

76.9 公的年金や恩給	0.6 株式の配当	2.4 親族等からの仕送り
12.7 給与等	3.5 土地・家屋の家賃収入	4.6 その他（ ）

NA=6.4 n=1,314

問 48 あなた（あて名ご本人）の貯蓄はおよそいくらですか。（○はひとつ）

22.9 50万円未満	6.1 400～500万円未満	2.8 1,500～2,000万円未満
6.9 50～100万円未満	4.6 500～600万円未満	1.3 2,000～3,000万円未満
8.1 100～200万円未満	2.0 600～700万円未満	1.3 3,000万円以上
8.4 200～300万円未満	6.3 700～1,000万円未満	10.7 わからない
5.6 300～400万円未満	6.2 1,000～1,500万円未満	

NA=6.6 n=1,314

問 49 あなた（あて名ご本人）の世帯全員の貯蓄の合計額はおよそいくらですか。（○はひとつ）

13.3 50万円未満	6.3 400～500万円未満	4.7 1,500～2,000万円未満
5.3 50～100万円未満	3.9 500～600万円未満	3.7 2,000～3,000万円未満
6.0 100～200万円未満	2.8 600～700万円未満	3.5 3,000万円以上
6.1 200～300万円未満	6.5 700～1,000万円未満	16.4 わからない
4.3 300～400万円未満	9.0 1,000～1,500万円未満	

NA=8.1 n=1,314

ご協力ありがとうございました
お名前、ご住所等は記入不要です。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを横浜市役所 1 か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。